

1 学年通信



2026/5/22 文責:中川

—はじめての体育祭—

生徒会体育祭スローガン「STEP～情熱の頂～」のもと、本番だけでなく、練習にも一生懸命に励み、全力で体育祭に取り組んでいました。この行事で得た力をこれからの生活にも生かしていきましょう。



—体育祭の振り返り—

みんなで本気でやったけど、最下位となり、とても悔しかったけど、悔しいからこそ、次に生かしていきたくて思いました。そのためにもみんなともしっかり協力していきたくてです。

体育祭の練習が始まったときは、やる気がせず、ブロックの応援などもあまりやりたくないと思っていました。しかし先輩たちが一生懸命に応援、ダンスの指導をしている姿を見て、自分もあのようなカッコいい人になりたいと感じ、頑張ろうと思いました。これからは何事も全力で取り組んでいきたいです。

正直こんなに体育祭が楽しいとは思っていませんでした。2、3年生になった時の体育祭では、練習の時からもっと早く行動できるようにしたいです。そのため一人ひとりが移動する時に走って行ったり、周りのことを見て行動したりするともっと良くなると思うのでこれを心掛けて次の体育祭に臨みます。

私は、負けてしまったけれど、笑わせてくれたり、前向きな言葉をかけてくれたりした赤ブロックでよかったです。負けていても、最後まで諦めない先輩の姿やみんなを引っ張る姿をまねしていきたいです。

最も思い出に残っているのは、大縄跳びです。1番跳ぶことができたことも理由のひとつですが、クラスが最高に団結できたと思うからです。このような力は、大きな行事には必要だと思うので、今後も団結力を発揮して、行事を成功させていきたいです。

—保護者のみなさまへ—

体育祭では、練習の頃からお互いに声を掛け合い、仲間と励まし合いながら、一人ひとりが真剣に取り組む姿が見られました。本番は勝敗だけでなく、最後まで全力で走り抜く姿や仲間を懸命に応援する姿に、大きな成長を感じました。子どもたちへの温かいご声援と、日頃からのご支援に心より感謝申し上げます。

